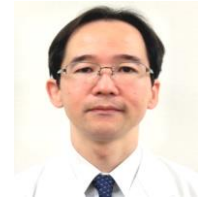


目次	・新年のご挨拶 - 病院長 -	・・・1	・転倒予防、考えてみませんか？	・・・5
	・新年のご挨拶 - 各部長 -	・・・2, 3	・自分でできる冬の感染症対策	・・・6
	・News	・・・4	・新入職員紹介、編集後記	・・・7
	第6回世界糖尿病デーinきくち		・外来診療表	・・・8



新年のご挨拶

病院長 豊永 哲至



新年あけましておめでとうございます。

さて、昨年は医療行政において大きな改革がいくつもありました。惑星直列との言葉で比喻されていましたので新聞などでご存じの方もおられることと思いますが、これらの改革は今後の我が国が迎える高齢化に向けての対策となるものです。

その中には住み慣れた地域で安心して医療や介護を受けるシステム構築も求められています。すでにこの菊池地域では菊池郡市医師会が運営する在宅医療を支える仕組みとして「菊池郡市在宅ドクターネット」がスタートしています。県の事業である「地域在宅医療サポートセンター」に当院は「菊池郡市在宅ドクターネット」を基本として菊池郡市医師会の病院や診療所とグループ化をすることで昨年指定を受けました。今後このシステムにより具体的に地域医療における医療機関～在宅の有機的で切れ目の無い運用が図られることとなります(図1)。

また当院は熊本県医師会と熊本大学病院が中心となって運用している「くまもとメディカルネットワーク」に参加しています。このシステムはかかりつけ医、地域の中核病院(当病院など)、高度急性期病院(熊本大学

病院など)、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーション、介護施設、検査・健診センター、地域包括支援センターをネットワークで結び、患者さんの診療・調剤・介護に必要な情報を共有し、医療・介護サービスに活かすシステムです。これまで各医療機関で行われていた検査や診療情報をお互いに利用することで検査が重複することも無くなります。このシステムを利用するかどうかは患者さんの自由意志によりますが、県下での利用者は着実に増えてきており、今後は全ての患者さんにとって標準的なシステムになってくるものと思われます(図2)。

この様に、地域での医療・介護は今後おおきく変化して行くことが予想されます。これらのシステムが、誰もが安心して生活できる明るい将来につながるように願っています。

当院は本年も病院の理念であります「かかりつけ医の先生方と連携して、地域の皆さまに信頼され、愛される病院を目指します」の実現にむけ全職員一丸となり、干支の亥にならって猪突猛進努力して参りたいと思います。どうぞご支援の程、宜しくお願い致します。

図1

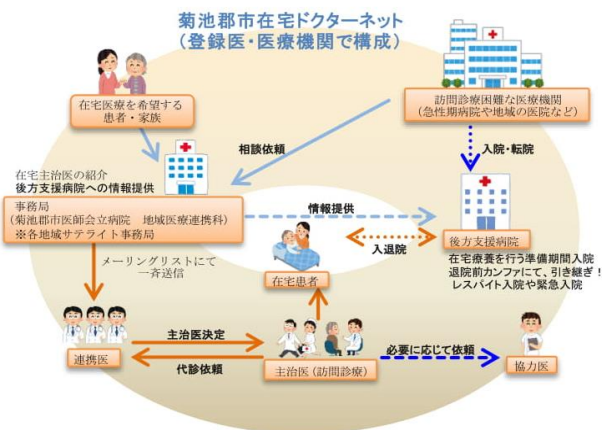
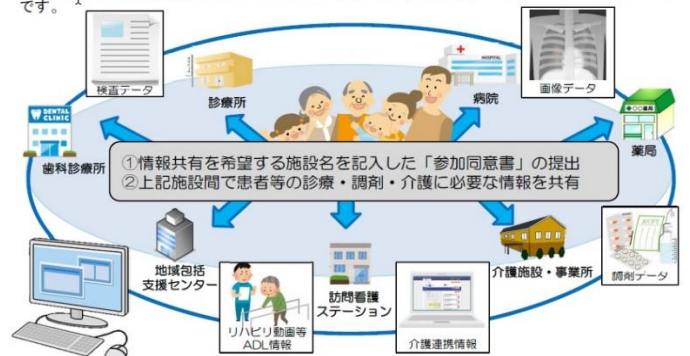


図2

『くまもとメディカルネットワーク』とは・・・

©2010熊本県くまモン

県内の病院、診療所、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーション、介護関係事業所、在宅関連施設などを、ICT(情報通信技術)を活用したネットワークでつなぎ、参加者(患者さん等)の診療・調剤・介護に必要な情報を共有することにより、質の高い医療・介護サービスに活かすシステムです。



新年のご挨拶



副院長 兼 診療部長 松田 浩治

新年明けましておめでとうございます。
昨年中は会員の先生方に多くの患者様をご紹介頂き、誠に有難うございます。
今後も会員の先生方、急性期病院などと、連携を密にして、急性疾患の診断・治療、高齢者医療や緩和ケア、高度急性期医療機関への適切な紹介など、地域医療に貢献していきたいと思っております。
本年もよろしくお願ひいたします。



循環器内科部長 石坂 浩

新年明けましておめでとうございます。
いつもたくさんの患者様を御紹介いただきありがとうございます。今年も医師会の先生方と連携して心臓病の患者様の外来診療、入院診療を行います。また高度医療を必要とする患者様については熊本市内の基幹病院を頼り適切にマネージメントします。この地域の循環器診療の充実に努めますのでよろしく御願ひ申し上げます。



放射線科部長 本田 伸

新年あけましておめでとうございます。
一昨年はマンモグラフィーに骨密度測定器、昨年はMRIと、当院には新しい医療機器が次々と導入されています。それに伴い各検査の撮影件数も年々増加していますが、地域の皆様に満足していただけるよう、これまで以上に質の高い医療を提供していきたいと考えていますので、本年もどうぞよろしくお願ひ致します。



腎臓内科部長 緒方 智博

謹んで初春のお慶びを申し上げます。
昨年は安全に維持透析を継続するうえで欠かすことのできないバスキュラーアクセスの新規作成や経皮経管の血管形成術(PTA)を多数行う事が出来ました。本年も菊池医療圏における透析医療に多少でも貢献する事が出来ればと思っております。
本年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。



内科部長 古賀 荒太郎

新年あけましておめでとうございます。

昨年中はたくさんの患者様をご紹介いただきまして、誠にありがとうございました。

本年も地域の先生方と連携して皆様に信頼され愛される病院を目指して、断らない医療を
実践すべく日々の診療に当たらせていただきます。よろしくお願いいたします。



看護部長 多田隈 和子

新年明けましておめでとうございます。

昨年は病院スタッフ並びに、地域の先生方のご支援をいただきありがとうございました。

看護部では、「患者さまに安全で安心なケアを提供できる」の実現に向けて、患者さまの
尊厳を大切にした看護の実践を行っています。今後も、病院から在宅へと地域密着の医
療を提供するために、多職種によるチーム医療の提供に向けて、看護部の使命であるア
ドボケーターの役割を強化して行きたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願い致します。



副看護部長 岩木 優子

新年あけましておめでとうございます。

昨年は「テナマイスター認定」を導入し、患者様の尊厳を守り、安全で快適な排泄ケア
への取り組みを行いました。排泄ケアを通して、患者様をひとりの人として大切にす
るケアの実践に繋がっています。

本年も、取り組みを継続し、入院から在宅へと患者様のQOL向上に向けたケアを実践し
ていきたいと考えております。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



事業部長 永田 四郎

新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、診療報酬及び介護保険報酬の同時改訂が実施され、また、第7次医療計画も示
されました。また、地域医療調整会議におきましては、指定医療機関の今後の病床機能
の在り方を明確に示す時期でもありました。

本年の10月から消費税率上がりますが、医療界を困む消費税対策環境は益々厳しさが
増すものと考えるところです。ともあれ、私共は地域医療機関様との連携をより一層高め、
地域住民に適した医療の提供に尽くして参りたいと存じます。本年も何卒ご指導御鞭撻賜
りますようお願い申し上げます。



第6回世界糖尿病デー in きくち

毎年11月14日は世界糖尿病デーとなっており、糖尿病の予防や早期治療を啓発するイベントが各地で行われています。当院では11月4日(日)に、菊池市生涯学習センターKiCROSSにて「第6回世界糖尿病デーinきくち」のイベントを開催いたしました。院外での開催は初の試みとなりましたが、たくさんの来場者があり、大盛況となりました。



開催ブース

- ・血糖測定
- ・身長・体重測定
- ・血圧測定
- ・血管年齢測定
- ・体力測定
- ・インボディー(脂肪・筋肉などのバランス測定)
- ・SATシステム(機械による栄養バランス評価)
- ・医師への相談
- ・保健指導
- ・栄養指導
- ・お薬相談
- ・インスリン注射体験

本イベントでは、まず、血糖測定を行っていただき、身長・体重測定など身近なものから、血管年齢測定、普段の食事の栄養バランス評価、脂肪量や筋肉量など体のバランス評価ができる特別な機械を設け、体験していただきました。



午後からは、リハビリテーション科のスタッフによる肩こり・腰痛運動教室も開催されました。

糖尿病についてだけでなく、ご自身の健康についても、見直すきっかけとなれば幸いです。来年も、多くの方のご来場をお待ちしております。





転倒予防、考えてみませんか？



高齢者はなぜ転びやすいの？

◎老化による足の筋力の低下

高齢者は筋力不足により歩行時の背屈(つま先を上げる動作)が困難になります。また足が上がらない為、すり足歩行になり、つまずきやすくなります。

◎平衡感覚(バランスを保つ能力)の低下

高齢になると、筋力の低下とともに平衡感覚をつかさどる器官が衰えてしまいます。このため、歩行動作中のバランスが悪くなり転倒し易くなります。歩き始めや方向転換に特に注意が必要です。

◎視力の低下による段差認識不足

視力が低下することで、段差や物などに気が付きにくくなり、ちょっとした段差でもつまずいて転倒しやすくなります。

高齢者の転倒は「外出時の慣れない環境でおきるもの」と考えがちですが、実際は転倒の多くは自宅で起こっています。転倒を予防する環境づくりが大切です。

転倒の多い場所と具体的な対策

1位……居間、リビング(20.5%)

- ・できるだけ床に物を置かない。(整理整頓する)
- ・電化製品のコードをまたがないような位置に変える。
- ・じゅうたんやマットがめくれれない様に固定する。不用意に敷かない。

2位……玄関(17.4%)

- ・上り框(段差)が高い場合は、安定した台を置いて、1段の高さを低くする。
- ・手すりを設置する。
- ・使用しない靴は収納する。

3位……階段(13.8%)

- ・段差の境目が分かりにくい場合は滑り止め機能のついたテープを貼る。
- ・手すりを設置する。

4位……寝室(10.3%)

- ・柱やテーブルなど、動かないものを握って立つようにする。
- ・布団の上で立ち上がると転倒の危険が高くなるので、なるべくベッドを使用する。
- ・置き型の手すりを置く。

5位……廊下(8.2%)

- ・夜間は足元が明るくなるように電気(足元灯)をつける。
- ・床が滑りやすい場合、滑り止めのついた靴下や、ルームシューズを履く。

6位……浴室(6.2%)

- ・洗い場や浴槽内に滑り止めマットを敷く。
- ・手すりを設置する。(浴槽に取り付ける事のできる手すりもある。)
- ・浴槽の高さが35~45cm程度であれば、シャワーチェアに座った姿勢で足を入れて 入る方法もある。



※高齢者の転倒を防ぐためには、

『滑り止め(滑らない工夫)』『手すり』『段差を減らす』といった対策が有効です。

自分でできる冬の感染症対策



①手洗い 流水と石鹸による手洗いは、感染を防ぐ上で非常に重要です。

の部分を中心に念入りに洗いましょう！



※手指消毒アルコールを用いる場合
手指消毒アルコールは、流水と石鹸による手洗いの後に使用すると、より効果的ですが、基本は流水と石鹸による手洗いです。
どうしても手洗いに行けないとき等に使用してください

②うがい
効果的なうがい法

- ①水を口に含み、口を閉じて、強くグジュグジュして洗い流す(2~3回)
- ②もう一度、口に水を含み、上を向いて喉の奥で15秒ガラガラとうがいして吐き出す(2~3回)



③湿度と換気

加湿器や暖房などを上手に利用し、部屋の気温は20℃以上を、湿度は50~60%程に保つようにしましょう。
★マスクを着用して、喉や鼻の粘膜の乾燥を防ぐのもおすすめです。

④栄養と休養

バランスのよい食生活を心がけ、免疫力をアップさせ、睡眠や休養をたっぷりとるようにしましょう。



⑤マスク着用

熱や咳、くしゃみといった症状があるときは、マスクを着用してください。(咳エチケット)
感染予防にも！

装着方法

- ①  ノーズクリップを上にして、マスクを顔に当ててください。
- ②  左右のゴムを左右の耳にかけ、マスクを固定してください。
- ③  マスクを上下に引っ張り、鼻と顎を覆ってください。
- ④  ノーズクリップを鼻に合わせて曲げ、顔に密着させてください。

※ノーズクリップ…針金や樹脂製などの鼻あて

インフルエンザによる面会制限のお知らせ

インフルエンザ院内感染予防のため、面会制限を実施しております。

37℃以上の発熱、のどの痛み、咳、嘔吐・下痢等のある方 は面会を制限しております。
(※小学生以下のお子様の面会は、原則としてお断りいたします。)

★面会の際は**マスクの着用と手指消毒**をお願いいたします。

患者さまの健康・安全管理のため 皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

なお、流行の状況により、面会禁止とさせていただきます場合がありますので、ご了承ください。

新 入 職 員 紹 介

平成30年11月～平成31年1月



健診係 臨床検査技師
服部 邦子

超音波検査でお世話になります。
よろしくお願いします。



デイサービスセンター 介護福祉士
安武 素生

一つずつ自分の出来ることを
果たしていきたいと思います。
宜しくお願い致します。



健診係 臨床検査技師
野田 啓介

笑顔を絶やすことなく一生懸命
がんばっていききたいと思
います。よろしくお願いします。



デイサービスセンター 運転手
土井 通成

ひとつひとつ丁寧・誠意を
もって。



メディカルクラーク
森 文恵

1月より入職いたしました。早
く業務に慣れるようになんば
りますので、よろしくお願い致
します。

栄養科
スタッフおすすめ

心も体もポカポカ 冬のあったかドリンク

温かい紅茶は殺菌と温め効果
生姜は温め効果
マーマレードはビタミンと糖分摂取
蜂蜜は殺菌と喉にGoodですよ！



マーマレード
ティースプーン2杯～



しょうが(チューブでもOK)
ティースプーン1杯



はちみつ
お好みで



温かい紅茶 1杯に
まぜるだけ

編 集 後 記

明けましておめでとうございます。
編集スタッフ一同、心から新年のお祝いを申し上げます。

本年も昨年と同様に、イベント情報の発信や、生活に役立つ話題など、より一層の紙面の充実に向けてスタッフ一同努力して参ります。

冬の脱水は無意識のうちに起こることが多いそうです。こまめな水分補給で、感染対策はもちろん、血液ドロドロ予防に努めましょう。



菊池郡市医師会立病院 外来診療表

	午前/午後		月	火	水	木	金	土
総合内科	午前		松田 浩治	沖 尚史 松田 浩治	松田 浩治		沖 尚史	松田 浩治
糖尿病センター 代謝内分泌科	午前		瀬ノ口 隆文 (熊大 代謝内科) 古賀 荒太郎	豊永 哲至		豊永 哲至 大津 可絵 (熊大 代謝内科)	古賀 荒太郎	豊永 哲至
循環器内科	午前	予約	石坂 浩	古賀 敏	石坂 浩	山下 享芳 (熊大 循環器内科)		古賀 敏
		新患	古賀 敏	石坂 浩	古賀 敏	山下 享芳 (熊大 循環器内科)	石坂 浩	
腎臓内科	午前					井上 秀樹 (熊大 腎臓内科)	緒方 智博	
消化器内科	午前		石田 隼一			門野 義弘 (済生会熊本病院) または 石田 隼一	熊大 消化器外科	
神経内科	午前				井上 泰輝 (熊大 神経内科)			
整形外科	午前						徳永 琢也 (熊大 整形外科)	
放射線科 (CT・MRI)	午前/午後		本田 伸	本田 伸	本田 伸	本田 伸 上谷 浩之 (熊大 放射線科)	本田 伸	熊大 放射線科

当院は「紹介型の病院」です。受診に際しましては、「かかりつけ医」の「紹介状」を原則必要とします。
ただし、救急の場合はその限りではありません。検査は予約制となります。

外来受付時間 8:00 ~ 11:30

救急患者の方につきましては、上記以外の時間にも対応しています。

【病院理念】

かかりつけ医の先生方と連携して、地域の皆さまに信頼され、愛される病院を目指します。

【基本方針】

- ・ チーム医療と地域連携に努めます
- ・ より良い医療の提供を目指し、研修・研鑽に努めます
- ・ 自己満足に陥ることなく、業務改善に努めます
- ・ 病院の健全な運営を目指します



一般社団法人 菊池郡市医師会

菊池郡市医師会立病院

〒861-1306 熊本県菊池市大琳寺75番地3

TEL:0968-25-2191 FAX:0968-24-5762 <http://www.kikuchi-hosp.com/>

発行責任者：病院長 豊永 哲至

